

四四七四番

群鳥むらとりの 朝立あさだち去いにし 君きみが上うへは さやかに聞きき  
つ 思おもひしごとく

式部少丞大伴宿禰池主しきぶのせうじようおほとものおきぬいけぬしの宅いへに集つどひて飲宴いんえんす  
る歌うた二首

四四七五番

初雪はつゆきは 千重ちへに降ふりしけ 恋こひしくの 多おほかる我われ  
は見みつつ思しのはむ